

佐久

2005 11 | 1

No.15

広報

SAKU Public Information

佐久市ホームページアドレス <http://www.city.saku.nagano.jp>

Photo 届け! 熱い想い!

今年も元カラジェンヌと市民とが一体となって、創り上げた佐久ミュージカル。出演者の迫真の演技は、大勢の観客に感動を与えてくれました。



Contents

- 第17回「星空の街・あおぞらの街」全国大会 … 2～5
- いきいきご長寿 … 6
- 見どころいっぱい! 市内めぐり(浅科編) … 8・9
- 今月のトピックス … 10・11
- 情報インフォメーション … 12～14



第17回「星空の街・あおぞらの街」全国大会



いきいきご長寿

P6

P2～5

第17回「星空の街・あおぞらの街」全国大会

第17回「星空の街・あおぞらの街」全国大会が10月1日、長野県佐久勤労者福祉センターをメイン会場に、高円宮妃久子殿下をお迎えし、盛大に開催されました。



全国大会式典

本大会は、昭和63年に北九州市で開催された「星空の街・あおぞらの街全国サミット」において採択された「空を活かし、空を楽しむ宣言」の趣旨から、郷土の環境を活かした地域おこしの推進と大気環境保全意識の高揚を図ることを目的に、環境省、都道府県および平成元年に結成された「星空の街・あおぞらの街」全国協議会（現在324自治体加盟）の主催により、毎年1回全国各地で行われています。

全国各地から参集の皆さんに、野沢小学校合唱部の皆さんから全国大会テーマに連なるメッセージとともに、心に響く歌声で幕を開けた式典は、本年4月1日に4市町村が合併し、長野県5番目の10万都市「新佐久市」として誕生した活気と情熱に満ち溢れる新市にふさわしく華やかに開催されました。

主催者を代表し、小池百合子環境大臣が「世代を越えて受け継がれてきた素晴らしい環境と、そこで育まれてきた特色ある郷土文化がたくさんあり、郷土にある美しい環境を再



高円宮妃久子殿下

発見することは、身近な自然や文化に改めて愛着を持ち、それらを大切に保ち続けようと努力する契機になるものと思います。」と式辞を述べられ、また、「星空の街・あおぞらの街」全国協議会長の三浦市長が「澄んだ空気ときらめく星空を未来に引継ぎ、環境と経済が調和した新たな社会を創造していくため、自治体と住民が一体となり、大気をはじめとする環境保全をすすめ、わが国だけでなく、地球の大気環境が健全化され、満天の星空と、満天のあおぞらが守り続けられることを期待している。」

「星空の街・あおぞらの街」全国大会

と歓迎のあいさつを述べました。続いて、大気保全の啓発や普及で優れた活動をされている方々に賞状が授与されました。

来賓の高田宮妃久子殿下から「環境問題は、日本や世界のさまざまな地域であるいは地球全体規模で人類が避けては通れない課題です。地球が何万年もかけてつくった自然の生態系は失ったらもう遅く、取り戻すことはできません。この大きな課題に対して、我々一人ひとりが自分に行うことができるかを考え、実行していくことが何よりも大切であると思います。」とおことばを賜りました。

その後、環境省から委託された大気生活環境保全モデル事業「佐久平の星空調査」報告会、作文コンクール入賞作品表彰と最優秀作品が披露され、「こどもたちの発見を未来へつくる満天の街」をテーマとしたパネルディスカッションでは佐久市子ども未来館の竹田紀男館長をコーディネーターに、作文コンクール入賞者5人に日本宇宙少年団佐久分団団員1人を加えた児童をパネラーに、環境省の竹本和彦水・大気環境局長と三浦市長をコメントーターとし、調査の感想や、地域の環境についての意見交換を行いました。

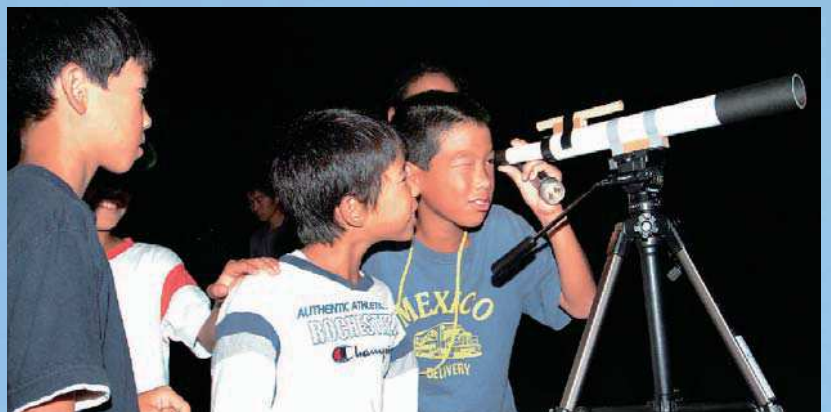
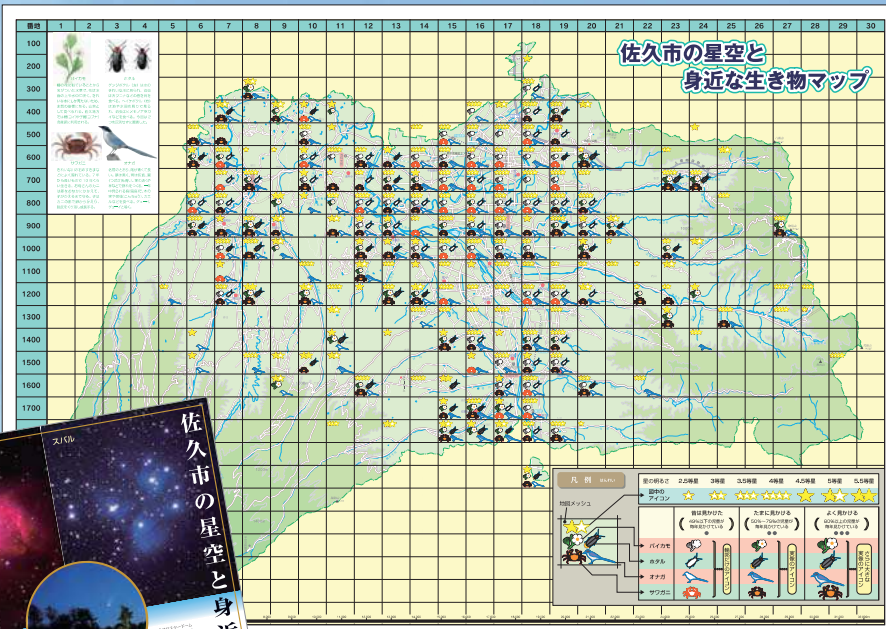
また、気象予報士の森田正光さんによる「異常気象と環境破壊〜地域の環境を守るために」と題しての記念講演が行われました。

佐久平の星空調査

「佐久平の星空調査」

佐久市内小学校、保護者の皆さんにご協力いただき、市内の全小学6年生約1,000名により、今年の冬3回と、この夏1回の合計4回、星空と身近な生き物について調査を行いました。一人ひとりの児童は、自

宅の庭やベランダで家族と一緒に星空の観察をしました。冬の調査結果は「佐久市の星空と身近な生き物マップ」としてまとめました。また、夏の調査結果を含め結果を市民ホールに展示してありますのでご覧ください。



作文コンクール

第17回「星空の街・あおぞらの街」全国大会記念

「佐久平の星空と私」作文コンクール入賞作品

「佐久平の星空調査」に参加してもらった、市内小学6年生の皆さんから、この調査をしてみても、感じたこと、不思議に思ったこと、感動したこと、身の回りの環境や私たちの暮らしと星空について作文を募集しました。

全583点の素晴らしい作文の中から、審査委員会の厳正な審査により、最優秀賞・優秀賞は以下の皆さま



作文コンクール表彰、1作品披露

んに、決定しました。寄せられた作文は、いずれも感動や発見がいきいきと表現されていました。ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。

最優秀賞

「星空の街・佐久」

菊地 真央さん
(野沢小学校)

優秀賞

「星と私達」

大工原さくらさん
(岩村田小学校)

「星空に行きたいな」

中條 拓真くん
(田口小学校)

「市民を守る佐久の星空」

清水 麻由子さん
(浅科小学校)

「昔とは全然ちがう」

竹花 諒くん
(春日小学校)

最優秀作品

星空の街・佐久

野沢小学校 6年2組 菊地 真央

「ほら、あれは白鳥座の停車場だよ。白鳥の形に見えるだろ。」

本当だ。白や黄色の小さな星たちが点々とまたたく天の川の中に、白鳥座が大きな翼を広げている。星空を見上げながら、お父さんが教えてくれた。

「ほら、あれがアルビレオの観測所だ。」

「ええっ。本のように二つに見えないよ。」

宮沢賢治の『銀河鉄道之夜』で、アルビレオの観測所と言われている星が、白っぽく一つの星に見える。

今度は、お父さんがセットしてくれた望遠鏡を、わくわくしながらのぞいてみた。するとそこには、青白い星のとなりには、青い宝石、トパーズだ。輝く宝石、トパーズだ。

宮沢賢治の本の通りだと、うれしくなった。

私の住む佐久の空には、宝石のような星が散りばめられているのだ。松本に引っ越ししてしまった友達が、佐久の夜空を見て、「やっぱりこの空はきれい。」と言った。

ふだん何気なく見ていた空だったけれど、星空調査で詳しく見てみたら、改めて美しいと思った。

深い暗やみに、大きく輝く星の見える冬。ごうかな星空の冬に比べて、星の数がちょっと少なくてさみしい春。大小様々で、色とりどりの星がまたたく夏。季節ごとに変わる星空。秋はどんな星空か、今から楽しみだ。

星空を見上げる時、一つだけ残念なことがある。それは、街の灯で天の川が良く見えない時があることだ。星空を大切にする街・佐久平として、街の灯を時間を決めて減らすような試みをしてほしいと思う。そして、銀河鉄道の二人の少年を見た、砂粒ほどの小さな星でも水晶のように輝いて見える佐久平の夜空になってほしいと願っている。

★★
パネルディスカッション
「こどもたちの
発見を未来へ～
つくろう満天の街」

佐久市子ども未来館の竹田紀男館長をコーディネーターに迎え、作文コンクールで入賞した小学6年生5名と日本宇宙少年団佐久分団代表1名から、調査の感想や、地域の環境についての思いを発表してもらいました。また、会場に来てくれた各小学校の代表、宇宙少年団のメンバーについても参加してもらい、佐久市の環境について一緒に考えてみました。コメントーターとして参加していただいた環境省の竹本和彦水・大気環境局長から子どもたちの発言に対する感想と国から見た自治体への期待、子どもたちに望むことをコメントしていただき、同じく三浦市長から子どもたちの発言を受けて、市民主体の環境まちづくりをどのように進めていくか、行政の役割と市民の役割についてコメントしていただきました。

★菊地 真央 (野沢小学校)
外へ出て、夜よく星を見ますが、佐久の星空は本当にきれいで宝石を散りばめたようです。

将来は、理科の先生になってたくさんの人に星を教えたりしたい。

★大工原さくら (岩村田小学校)
学校でもらった星座早見盤は、日時を合わせると星空が分かる、便利で楽しい道具です。身近にある佐久市子ども未来館はプラネタリウムがあり、星座のことや宇宙のことが勉強できるとても良い施設です。そんな恵まれた環境に住む私達は街ぐるみで星への関心を持っていければ良いと思う。

★濱田 恵太 (岩村田小学校)
小学1年生のときに日本宇宙少年団佐久分団に入り6年目、宇宙少年団では色々な実験を通じて、宇宙や科学の勉強をしている。一番の思い出は東京の日本科学未来館へ行って毛利衛宇宙飛行士に会えたこと。

★中條 拓真 (田口小学校)
小さい頃から宇宙に興味があり、将来は毛利衛さんや野口聡一さんのような宇宙飛行士になりたい。大変なことがあると思うが、宇宙飛行士になったとき、地球から自分が乗った宇宙船が見えるような美しい地球であって欲しい。

★竹花 諒 (春日小学校)
自分の住んでいる春日には自然がたくさんあるので外へ出て遊ぶことが大好き。調査を通じて身近にたくさん生き物がある事を確認できた。恵まれた自然環境を守るために、ちゃんと自然と向き合い話し合いながら

らやっていく事が大切である。

★清水麻由子 (浅科小学校)
地球温暖化防止のため、みんながレジ袋を「3ミ」に出さずに使いまわしたり、テレビの主電源をこまめに切るなど省エネをするように心掛けて欲しい。世界各地の台風は、地球が温暖化により上昇気流が起こる事によって起きやすくなっているとお父さんに教えてもらった。佐久には自然が多いといっても温暖化に関わっているので、今以上に環境を大切にしていきたい。

★竹本 和彦 (環境省水・大気環境局長)
参加児童の皆さんのパワーと熱気を感じるとともに、佐久の星空はすがすがしいし、皆さんの意見もすがすがしい。佐久市には子ども未来館があり、環境や科学技術に関心を深める素晴らしい取り組みをしている。環境省では未来にわたって豊かできれいな環境を残していくため、将来の世代を担う人達と一緒に取り組むさまざまな施策を展開している。環境問題には、国境がないため、次の世代に向かって皆さんのパワー、地域のパワーを結集して、世界の若い世代と交流の輪を広げ環境問題に対処していくという使命をもって頑張ってください。

★三浦 大助 (佐久市長)
佐久市では、早くから下水道整備

による河川の水質保全、環境指標性のある動植物の生息状況の変化を調査する「緑の環境調査」等を通じて環境問題に積極的に取り組んでいる。最近では、きれいな川でなければ見られないバイカモやホタルの乱舞も見られるようになった。

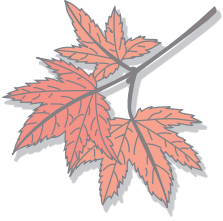
今後の発展を考える中で、皆さんと協力しながら次の世代の皆さんに、素晴らしい星空やおおぞら、恵まれた自然環境と、豊かな水と緑を残す努力をしていきたいと思っておりますので、皆さんにも身近にできることの積み上げから環境保全への協力をお願いしたい。

これから一層美しさを増す空を見上げて、全ての住民が環境問題への関心を、より一層深めていただければと思う。



パネルディスカッション

いきいきご長寿



岩水地区

「達者がいちばん健康サロン」

が開催されました

10月17日に岩水地区において、生涯明るく健康に、そして生涯現役で生活が送れるよう、健康長寿体操・健康相談・ふるさとの歌や唱歌を歌う健康づくり事業が開催され、区民の皆さんが元気にはつらつと参加されました。



ご長寿

おめでどうございませす

米寿 453名、100歳以上 49名の方に
お祝いの品を贈呈し、長寿をお祝いしました。

市では、現在の佐久市発展の基礎を築いていただいた皆様を敬愛し、その長寿をお祝いすることを目的に敬老訪問を実施しています。

今年7月16日から10月22日まで、市長をはじめ、社会福祉協議会、老人クラブ連合会、民生児童委員会の関係

者が訪問し、お祝いをしました。

最高年齢者は臼田勝間の菊地フクミさん107歳です。またご夫妻揃って88歳米寿を迎えられた方々が、6組いらっしゃいました。

これからもお元気で過ごしていただきたいと思ひます。



佐久市最高年齢者
菊地フクミさん（臼田勝間）



ご夫妻そろって米寿を迎えられた
関口徳太郎さん・末子さん（安原）

佐久市農業祭

農業関係者団体による活動発表や
地元の安全・安心な農産物および加工品の販売を行います。



日時 平成17年**11月12日**⊕
午前9時から午後3時

冬の準備は農業祭で!

会場 佐久市研修センター
(佐久市総合体育館となり)

農産物即売会



パネル展示コーナー 参加団体による農業への取組、活動の発表など

イベント

● **農業祭屋台村!!**
(鯉こく、蒟蒻味噌おでんなどの試食)

- イスやおもちゃの木工教室
- 緑化木の無料配布!!
- ミニチュアハウスの組み立て

友好都市の物産販売

- 静岡市
- 由利本荘市(旧矢島町)
- 神津島村

■お問い合わせ 農林課農政係(☎62-2111 内線494)

同 佐久市消費生活展

時開催 市内の消費者グループの活動成果を発表する場として、
佐久市消費生活展を開催します。

- 内容**
- 各消費者団体の展示
 - 健康食品等の販売
 - あったか新鮮野菜の
とん汁コーナー
 - フリーマーケットの開催等

■お問い合わせ 生活環境課生活交通係(☎62-2111 内線263)

※当日は会場周辺の駐車場が大変混み合いますので、市役所等の駐車場をご利用ください。

新・佐久市10万都市誕生記念

あつまれ

ご家族皆さんで
お越しください

佐久っ子!

期日 11月20日(日)

会場 野沢会館
(旧リッチランド)

入場無料



佐久市子どもまつり

時間 午前10時30分～午後2時30分

世界で1つ、君だけのおもちゃを
つくっちゃおう!! 昔ながらのおも
ちつきや、ポップコーンのサービ
スもあるよ。



子どもたちの未来を守るために 今!

佐久市青少年健全育成市民集会

時間 午後1時30分～3時20分

演題 「大人も子どもも人生は役割演技」

講師に甲府少年鑑別所統括専門官の澤地明秀さんを迎え、
今どきの子どもたちの心情について講演いただきます。

■お問い合わせ 生涯学習課青少年係(☎62-0664)



中山道 塩名田宿・八幡宿

近世の街道は、徳川家康によって、関ヶ原の合戦前後に整備が始められ、塩名田宿・八幡宿のある中山道は、東海道に次に整備が進められました。

宿場の役割としては、運輸・通信の業務と宿泊業務とがあり、前者を問屋が、後者を本陣・脇本陣および旅籠が行っていました。



塩名田宿本陣跡（写真上）と毎年10月初旬に開かれる中山道宿場祭り（写真右）

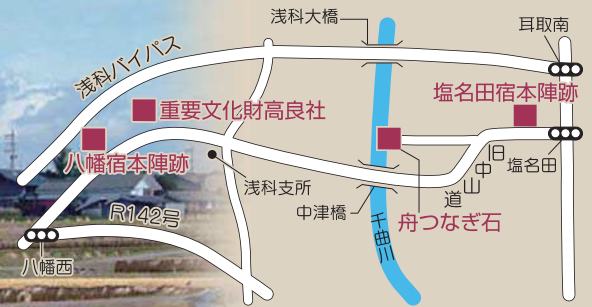


八幡宿本陣跡

浅科地区にある塩名田宿は、中山道第23番目の宿場で、江戸時代の天保15年(1844年)には、本陣が二軒、脇本陣が一軒、問屋が二軒あったということが記録として残っています。

一方、八幡宿は、中山道第24番目の宿場で、周辺の八幡・蓬田・桑山地域の住民が移住してつくられました。この八幡宿には、天保14年(1843年)には、本陣一軒、脇本陣四軒、旅籠三軒、問屋二軒がありました。

また、八幡本陣には、幕末動乱期に「公武合体」の象徴として、第14代将軍の徳川家茂に降嫁した皇女和宮が泊まっておられ、和宮から下賜された品物などが現在も伝えられています。



市内めぐり

見どころいっぱい





舟つなぎ石



船橋

舟つなぎ石

江戸時代、塩名田宿付近の千曲川は、流れも急で、洪水のたびに橋が流されていきました。さらに、橋の架けなおしには負担も大きかったことから、一時舟渡しも行われましたが、不都合も多く、結局、橋を架ける方式がとられ、幕府は、橋を維持するため、佐久・小県郡内の村々で組合を組織させ、これにあたらせました。

明治に入り、組合での維持管理ができなくなってしまう、新たに船橋会社がつくられました。この会社では、明治6年(1873年)に千曲川に九艘の

船をつないで、その上に板を架けて橋とする「船橋」方式により渡川を確保しました。

その際、船をつなぎとめるために使われたのが、上部に穴を開けた大きな岩石で、「舟つなぎ石」と呼ばれています。

その後、明治25年(1892年)に木橋が架けられたことから、船橋とともに舟つなぎ石はその役割を終え、現在では、船橋時代の苦勞を物語る歴史遺産として、千曲川の流れを静かに見つめています。

高良社

中山道沿いの八幡神社境内にある高良社は、八幡神社の旧本殿で、天



高良社

明3年(1783年)に新たな本殿が建立された際に現在地に移されたものです。

高良社は、「高麗社」の転訛したもので、朝鮮半島から日本へ渡ってきた「渡来人」に関わる社であるという説がありますが、定かではありません。

現在の高良社は、延徳3年(1491年)に望月城主の滋野遠江守光重らによって建立されたものであり、八幡・蓬田・桑山地域の鎮守として広く信仰されてきました。

社殿の構造は、三間社流造、こけら葺で、室町時代の姿を現在に伝えています。

社殿は、昭和17年(1942年)に国宝に指定され、昭和25年(1950年)には国の重要文化財に指定されています。





国道254号平賀バイパス 北耕地横断歩道橋完成

10月4日、国道254号平賀バイパスの北耕地入口に架かる歩道橋が完成しました。完成式典には70名を超える通学児童が出席し、交通指導員の交通指導を受けた後、渡り初めをしました。



浅科小6年生が染め物に挑戦

10月6日、浅科小学校で染め物教室が行われ、6年生の児童が染め物に挑戦しました。染料として使われたマリーゴールドは、国道142号沿いのフラワーロードで児童たちがさまざまな思いをこめて育ててきたもので、シャツや手ぬぐいが染め上がると皆その美しさに感激していました。



市政モニター会議が開かれました

より良い市政を推進するため、市内外にお住まいの皆さんから提言や要望を聞かせていただき、これからの市政推進の参考にするために市政モニター会議が開かれました。

会議では、はじめに三浦市長から委員の方々に委嘱書が手渡され、その後、事務局からモニター制度等についての説明を行いました。

委員の方々からの提言等については、年に1回「モニター通信」として市に提出していただくことになっています。



TDK千曲川 社会人野球 日本選手権出場

富山県で開かれていた、社会人野球日本選手権北信越大会で優勝し、11月19日から大阪ドームで開かれる本大会に2年連続で出場を決めたTDK千曲川の代表の皆さんが、10月6日、三浦市長を表敬訪問しました。



高円宮妃久子殿下が 佐久市をご視察されました。

10月1日、第17回「星空の街・あおぞらの街」全国大会にご臨席賜りました高円宮妃久子殿下が、翌日、市内の施設などをご視察されました。

このうち、佐久市子ども未来館では、館内をご覧になられた後、全国大会の開催を記念して「うめもどき」の木を植樹され、また、野沢成田山門前の「ぴんころ地蔵」もご参拝されました。



うすだ紅葉まつりが開催

うすだ紅葉まつりが10月16日、湖月荘で開催されました。

赤く色づき始めた木々に囲まれた会場では、友好都市の岡崎市、相模原市の物産即売や陶芸体験コーナー、秋の味覚がそろった飲食コーナーなどがあり、大勢の皆さんが訪れ、秋の休日を楽しんでいました。



第19回「わかびな祭」開催

10月9日、白田学園・啓明園において「わかびな祭」が開かれました。

マツケンサンバを踊って始まったお祭りは、バザーやゲームなどのイベントで盛り上がり、大勢の参加者の皆さんが楽しい一日を過ごすことができました。また、丹精をこめて作製した、刺し子や木工製品は、とても好評でした。

—新・佐久市10万都市誕生記念—



公開録画の出演者・観覧者の募集が締切りとなります。

出場・観覧をご希望の方は、
お早めにご応募ください。

公開録画の内容 日時 **11月27日(日)** 開場 午後2時 / 開演 午後3時 / 終演 午後5時 (予定)
会場 **佐久市コスモホール 大ホール** (佐久市下小田切124-1)

ゲスト 橋幸夫・島津亜矢
講師 弦哲也・田尾将実
司会 夏木ゆたか・村上由利子アナウンサー



橋 幸夫



島津 亜矢

《出場申し込み締め切り》
平成17年11月14日(月)必着
《観覧申し込み締め切り》
平成17年11月9日(水)必着

●お申し込み方法は、10月15日号広報をご覧ください。
いただくか、次にお問い合わせください。

《出場申込みのお問い合わせ》NHK長野放送局 ☎026-291-5218 (平日 午前10時～午後6時)

《観覧申込みのお問い合わせ》佐久市役所 庶務課 庶務係 ☎62-2111・内線423

(平日 午前8時30分～午後5時15分)

募集

Classifieds

●11月の市内施設見学参加者募集

今年度最後の施設見学です。

日時 11月16日(水)午前8時45分までに市役所市民ホールに集合、午後4時終了予定

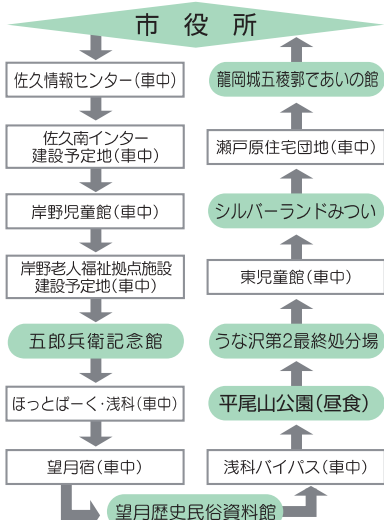
人員 56人(先着順)

参加費 無料

昼食 各自持参、または平尾山公園で各自注文

受付 11月14日(月)まで

申込 広報広聴課 (☎☎・内線419)



学ぶ

Learn

●第1期機織(はたおり)体験講座

今ではほとんど見られませんが、ひと昔前まではよく使われていた機織り機を実際に操って、裂(さ)き織(おり)による作品をつくる体験講座です。先人がつくり出した道具に実際にふれる機会を通して、当時の地域の仕事やくらしを振り返り、郷土の歴史について学んでみませんか。

期日 11月18日(金)、12月16日(金)

時間 午後1時30分～4時30分

会場 望月歴史民俗資料館

内容 裂き織による作品づくり体験(花瓶敷き、ランチョンマットなど)

講師 望月多恵子 先生

定員 各回15人(先着順)

参加費 各回500円

申込 望月歴史民俗資料館 (☎54-2112) へ



ご案内

Guidance

●近代美術館からのお知らせ 新・佐久市10万都市誕生記念 「比田井天来とその系譜」

開催中⇒12月18日(日)まで

時間 午前9時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

観覧料 一般500円

同時開催 池田満寿夫
—永遠の謎に迫る—



《三人》池田満寿夫



《池田亀出曝松腹鶴飛回》比田井天来(絶筆)

■親子&こどものための サクビ・アートクラブ

日時 11月6日(日)午前10時～正午
自分の「墨色」で自分の「字」を書こう。事前に申し込みが必要です。

申込・問合せ 近代美術館 (☎67-1055)

相談コーナー Advice

●行政相談

日時 11月15日(火)午後1時～4時
会場 浅科支所
日時 11月25日(金)午後1時～4時
会場 望月支所
日時 11月26日(土)午後1時30分～4時
会場 あいとびあ日田

●税務相談

日時 11月16日(水)午前10時～正午
午後1時～3時
会場 佐久市役所2階市民ホール

●厚生・国民年金、社会保険相談

日時 11月22日(火)午前10時～午後3時
会場 佐久商工会議所
相談は、小諸社会保険事務所の相談員が行います。また、国民年金保険料の納入もできます。
問合せ 国保年金課年金係 (☎☎・内線255)

●心配ごと相談

11.1(火)	13:30	佐久市老人福祉センター
11.8(火)		あいとびあ日田
11.15(火)	16:00	浅科保健センター
11.22(火)		望月総合支援センター

このほか、平日の午前9時から午後5時まで、福祉総合センター (☎66-3441) で相談に応じています。

●結婚相談

11.2(水)	13:30	望月総合支援センター
11.9(水)		浅科保健センター
11.16(水)	16:00	あいとびあ日田

このほか、平日の午前9時から午後5時まで、福祉総合センター (☎66-3441) で相談に応じています。

●交通事故巡回相談

期日 11月11日(金)・25日(金)
時間 午前10時～午後3時
会場 佐久地方事務所

●家庭児童相談

■家庭児童相談室(祝日を除く)
日時 (月)～(金)、午前9時～午後4時
相談員 黒岩子ども特別対策推進員
相談電話 ☎☎・内線214

■各児童館

日時 (月)～(金)、午後1時～4時
相談員 各児童館長

●教育相談

■教育委員会教育相談室(祝日を除く)
日時 (月)～(金)、午前9時～午後4時
相談員 スクールメンタルアドバイザー
電話相談

学校教育課教育相談室(☎☎・内線369)
日田教育振興課教育相談室(☎☎・内線249)
浅科教育振興課教育相談室(☎☎・内線45)
望月教育振興課教育相談室(☎☎・内線272)

■中学校相談室(休校日を除く)

◇午前…9時30分～正午
◇午後…1時～4時

●浅間中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後
相談員 志摩アドバイザー
直通相談電話 ☎67-7250

●野沢中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後
相談員 堀田アドバイザー
直通相談電話 ☎62-2551

●中込中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後
相談員 森山アドバイザー
直通相談電話 ☎62-6810

●東中学校

期日 (月)・(木)の午後、(火)の午前
相談員 佐藤アドバイザー
直通相談電話 ☎67-7366

●日田中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後
相談員 原アドバイザー
直通相談電話 ☎82-2130

●浅科中学校

期日 (火)・(金)の午後、(木)の午前
相談員 佐藤アドバイザー
相談電話 ☎58-2101(代)

●望月中学校

期日 (月)・(火)・(木)の午後
相談員 小林アドバイザー
直通相談電話 ☎53-3330

お知らせ Information

●11月のつどいの広場

乳幼児連れの親たちが気軽に集い、語り合い、交流ができる場です。お気軽にお出かけください。

時間 全会場午前9時～午後2時

■佐久市保健センター(毎週原則月・火・金曜日)

11月1日・4日・7日・9日・11日・14日・16日・17日・21日・22日・25日・28日・30日・12月1日

■切原保育所内地域子育て支援センター(毎週月・火・木曜日)

11月1日・7日・8日・10日・14日・15日・17日・21日・22日・24日・28日・29日・12月1日

■浅科保健センター(毎週月・水・金曜日)

11月2日・4日・7日・9日・11日・14日・16日・18日・21日・25日・28日・30日・12月2日

■望月総合支援センター(毎週原則月・水・木曜日)

11月2日・4日・7日・9日・12日・14日・17日・19日・21日・24日・28日・30日・12月1日

問合せ 児童課児童係(☎☎・内線213)、または各支所保健福祉課児童係へ



●献血のお知らせ

患者さんのさらなる安全のためにより多くの血液が必要です。献血にご協力をお願いします。

日時 11月11日(金)午前9時45分～11時30分、午後1時～2時

会場 駒の里ふれあいセンター

持ち物 免許証、健康保険証など本人確認のできる物と献血手帳(持っている方)

イベント Event

●第1回佐久市社会福祉大会

この大会は、社会福祉の幅広い分野におけるそれぞれの立場の皆さんにお集まりいただき、佐久市民の福祉向上を目指すものです。お気軽にお出掛けください。

日時 11月9日(水)午後1時～4時
会場 佐久市コスモホール
内容 ◇式典(午後1時～)◇健康教育「認知症について」講師：佐久平ハートケアクリニック院長岡田智徳氏(午後2時～)◇記念講演(午後2時30分～)テーマ：「やさしい街 やさしい人」講師：石井めぐみ氏(女優)
問合せ 福祉課庶務係 (☎☎・内線282)

●うすだスタードーム開館9周年記念イベントのお知らせ



うすだスタードームがオープンし9周年を迎えます。ご家族おそろいでスタードームへお出掛けください。

日時 11月26日(土)27日(日)午前10時～午後10時
会場 うすだスタードーム
内容 昼の部/昼間の星の観望・太陽黒点観測 夜の部/大型望遠鏡による火星・秋の星空観望 雨天・曇天時/スライド・ビデオによる星空散歩
参加料 大人400円/小中学生200円
問合せ うすだスタードーム(☎82-0200)

お詫びと訂正 佐久市子どもセンター情報誌「佐久っ子だより」には「無料」とありますが、上記のとおり有料のイベントです。お詫びして訂正します。

●星座教室第3回「ムーンウォーク」受講生募集のお知らせ

今回のテーマは一番身近な天体「月」です。大型望遠鏡で見る月は迫力満点。月面を散歩するような気分をお楽しみいただけます。

日時 11月10日(木)午後7時30分～9時
会場 うすだスタードーム
内容 月のお話「月面散歩会」、大型望遠鏡による月面と秋の天体観望
参加料 大人400円/小中学生200円
人員 30人(先着順)
申込・問合せ うすだスタードーム(☎82-0200)

●岩村田本町商店街「えびす講」～お誘い合ってお出掛けください～

期日 11月19日(土)・20日(日)
会場 岩村田本町商店街
内容 街頭では、20日(日)に日本一イベントとしてケーキ職人の皆さんによるリングのロールケーキづくりを予定しています。

また、同日、NHK-BS2の番組「商店街の達人」の取材が行われ、従来から商店街の活性化にも取り組んできた成果として、お店と関係者の皆さんが紹介されます。タレントの山田邦子さん、人気若手芸人のアンジャッシュさんがレポーターとして訪れ、同チャンネルで11時から生放送されますのでご覧ください。

問合せ 商工課商業振興係(☎☎・内線454)または岩村田本町商店街事務所(☎67-2081)

●道の駅まつり&商工祭

日時 11月20日(日)午前9時～午後3時
会場 道の駅ほっとぱーく・浅科
内容 秋の収穫祭やお楽しみ抽選会のほか、どんどん祭りコンクール写真、児童画の展示も行います。
問合せ 浅科支所経済課(☎☎)



習う Lesson

●パソコン教室(年賀状作成コース)

ワードとエクセルを使って、年賀状の文面と宛名面を作成します。

対象 障害をお持ちの方
日時 11月19日(土)午後1時30分～4時30分
会場 佐久情報センター2階パソコン研修室
費用 無料
持ち物 筆記用具
定員 18人(先着順)
申込み・問合せ 佐久市障害者自立生活支援センター(☎64-0212 ☎64-0213)

●日本の伝統文化を学ぶセミナー第4弾 きもの

きもの文化を学び、お体の状態に合わせた着付け指導をします。大勢の方々のご参加をお待ちしています。

対象 障害をお持ちの方・ご家族
日時 12月6日(火)午後1時30分～午後3時30分
会場 野沢会館2階和室
費用 無料
持ち物 和服(お持ちの方)
定員 20人(先着順)
申込み・問合せ 佐久市障害者自立生活支援センター(☎64-0212 ☎64-0213)

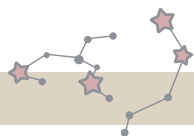
スポーツ Sports

●スポーツ教室参加者募集 ソフトテニス教室(一般社会人対象)

日時 11月16日～2月1日の毎週水曜日、午後7時～9時(全10回)
会場 佐久市総合体育館
定員 40人
参加費 3,000円
申込 電話で、体育課 振興係(佐久市総合体育館内 ☎62-2020)

佐久市子ども未来館

お知らせ



プラネタリウム特別番組

『マタニティ・プラネタリウム』 ～妊娠中のお母さんのための リラクゼーションタイム～

「おなかの赤ちゃんのおはなし」や「満天の星空ヒーリング」など星空を眺めながら癒しの時間をお楽しみください。妊産婦さんやそのご主人、ご家族の方やこれからお母さんになる方の参加も大歓迎です。

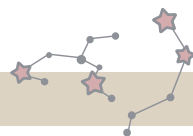
日時 11月25日(金) 午前10時30分～11時30分
(受付は、午前10時～10時20分)

料金 560円

定員 80人

申込み 事前申込み制です。佐久市子ども未来館まで電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

その他 観覧中の託児もできますので、事前にお申し込みください(託児がある方の受付は、午前9時30分から10時まで)。母子手帳をお持ちの方は当日ご持参ください。



プラネタリウム秋季番組

ライブ番組『秋の星空と火星・月』 テーマ番組『秋の星空』 ～空飛ぶ黄金の羊～

10月下旬から地球へと接近した火星や、身近な存在である月についてご紹介します。また、秋の星座をペガサス座を目印にして、一つ一つわかりやすく探していきます。

期間 12月11日(日)まで

その他 11月6日は講演会のため、第4回(午後2時5分)・第5回(午後3時30分)の放映がありません。

科学体験工房特別企画

科学実験たんけん隊! ～光であそぼう～

光に関係した実験を科学体験工房で展示しています。

実際に手にとって、その不思議な世界を体験してください。

期間 11月27日(日)まで



特別企画展

オーロラってなあに? ～オーロラの不思議・オーロラの魅力～

オーロラは、私たちが体験することができる宇宙現象の一つです。明るさ・色・形がたえず変化し、二度と同じものを見ることができないオーロラ。その魅力的で幻想的な世界を写真でご覧いただくとともに、オーロラの発生するしくみに迫ります。

期間 11月3日(木)から27日(日)まで

利用案内

開館時間: 午前9時30分～午後5時
休館日: 木曜日

(木曜日が祝日の場合は開館)

詳しくは佐久市子ども未来館までお問い合わせください。

☎67-2001

URL <http://www.kodomomiraikan.city.saku.nagano.jp>



佐久市内を1つの通話区域に統合します

現在、佐久・臼田地域と浅科・望月地域間においては、電話をかけるのに市外局番の(0267)をダイヤルしなければつながらない状況にあります。

また、通話料も両地域間においては、市外通話料となってしまっています。

そこで、佐久市では、NTT東日本(株)に対し、市内の通話の際には、**0267をダイヤルしなくてもいいように**、また、市内通話料で電話がかけられるように、通話区域の統合を要望しています。

なお、統合の時期については、おおむね1年半後になるということです。

※ 通話区域変更後は、佐久市、南佐久郡6町村、北佐久郡立科町が市内通話料金で通話できることとなります。



■お問い合わせ
企画課合併管理係
(☎62-2111 内線497)



まちじゅう美術館

佐久市立近代美術館等が所蔵している美術作品を市内各所で展示公開し、広く市民の皆さんに親しみながら鑑賞していただく、「まちじゅう美術館事業」を年2回の展示替えを行いながら8施設で実施しています。

お気軽にお立ち寄りください。

駒の里ふれあいセンター

題名	制作者	展示会場
浅間快晴	高畠 達四郎	あいとぴあ臼田
富士初秋	小寺 健吉	あいとぴあ臼田
雲上	野村 正三郎	あいとぴあ臼田
瑞兆	横山 一夢	あいとぴあ臼田
寂	佐野 芳香	コスモホール
裸婦	佐野 助雄	コスモホール
港を見る人々	入江 観	交流文化館浅科
偽りの青空—秩序な形	森 秀雄	駒の里ふれあいセンター
無言の丘	山本 貞	駒の里ふれあいセンター
原始星	豊島 弘尚	佐久勤労者福祉センター
海を見る少年	入江 観	野沢会館
雲(妙高)	藤本 東一良	野沢会館
飯綱高原	中澤 志朗	野沢会館
異変	野村 正三郎	佐久情報センター
月のある風景	西村 龍介	佐久情報センター
裸婦	伊藤 清永	シルバーランドみつ
松島の日の出	菅野 矢一	シルバーランドみつ
初秋 神津牧場	神津 港人	シルバーランドみつ



佐久情報センター

11月

コスモホール

(財)佐久市文化事業団
☎82-3962

日・曜	会場	催し物	主催者・問合せ
5日(土)	大	佐久市交通安全市民大会	生活環境課 ☎62-2111
9日(水)	大	佐久市社会福祉大会	福祉課 ☎62-2111
12日(土) 13日(日)	大	ロシア・ナショナルバレエ 〈眠れる森の美女〉	佐久コンサート協会 ☎66-3922
19日(土)	大	第5回ESDセミナー	(財)農村保健研修センター ☎82-5800
20日(日)	大	佐久地区母親 コーラスまつり	佐久地区母親コーラスまつり実行委員会 ☎97-2608
22日(火)	大	佐久総合病院 コーラス部演奏会	佐久総合病院コーラス部 ☎82-3131
27日(日)	大	BSカラオケ塾公開録画	庶務課 ☎62-2111

■休館日は月曜日です

ただし、月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館となります。

■新・佐久市10万都市誕生記念 コスモホール 第九 演奏会

【公演日時】 12月4日(日) 午後3時

【会場】 佐久市コスモホール

【入場料】 2,000円

【チケット】

コスモホール、観光課、臼田・浅科・望月各支所観光係、カム21、西友岩村田店

催し物の詳細につきましては、主催者までお問い合わせください。 ★大は大ホール、小は小ホール、全は全館です。

2005年11月1日発行(毎月2回/1日・15日発行)

発行/佐久市(〒385-8501 長野県佐久市中込3056) 編集/企画部広報広聴課(TEL0267-62-2111 FAX0267-63-1680)